



KOLESTON PERFECT⁺

iki omotesando TENDOが魅せる
大人に導く新色ハイトーン



* Kline 社 2024 年 Salon Hair Care Study 世界売上調査によるウエラカラー売上において

KOLESTON PERFECT⁺

2025AW 新色
大人の肌映えハイトーン

気品をまとう
ナチュラルグレイージュ
「ロイヤルヴェール」



ブリーチ毛の黄みやざらつきを抑え、品のある肌なじみの良いナチュラルグレイージュに仕上げる「ロイヤルヴェール」。やわらかくシアーなツヤを表現するパープルグレイージュの色調が、ハイトーンカラーを1つ上の品格へと導いていく。

ロイヤルヴェール /99	
12 ※1+2	12/99
10	10/99
8	8/99
6	6/99

ブリーチカラーに
頼れる多機能補色*
「ピンクパール」

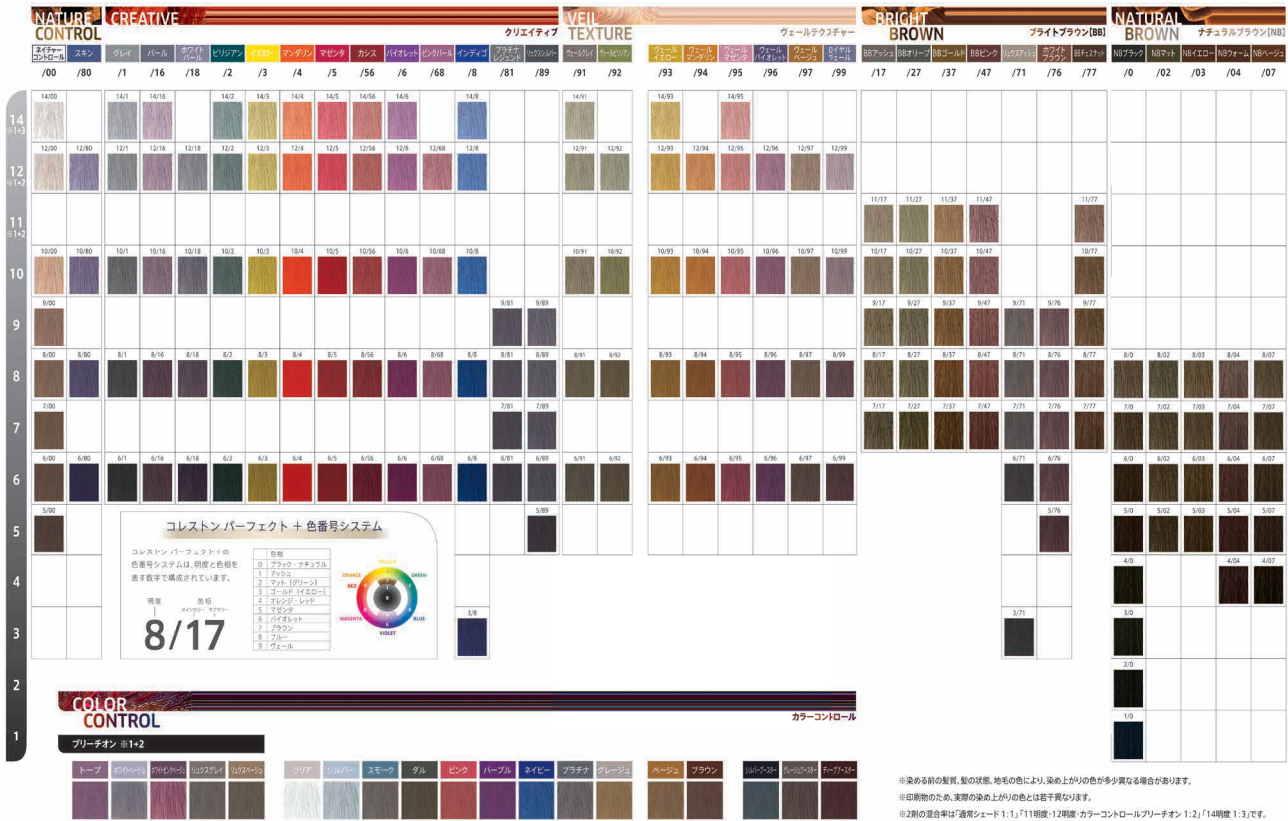


補色を必要とする様々なシェードと相性が良く、不安定なブリーチ毛での発色を安定させるピンクパープルカラー。ロイヤルブロードの黄金レシビでは補色として用いる。単品で使うとやわらかなピンクパールの仕上がりになる。

※ウエラプロフェッショナルにおいて

ピンクパール /68	
12 ※1+2	12/68
10	10/68
8	8/68
6	6/68

どこまでもこだわり抜いた美しい発色 全 190 色



※染める前の髪質、髪の状態、地毛の色により、染め上がりの色が多少異なる場合があります。
※印刷物のため、実際の染め上がりとの色とは若干異なる場合があります。
※2割の混合率は「通常シェード 1:1」、「11明度・12明度・カラーコントロールブリーチオン 1:2」、「14明度 1:3」です。

コレストン パーフェクト + 医薬部外品 / ウエロキシソン パーフェクト + 医薬部外品

- 使用上の注意をよく読んで、正しくお使いください。
- ヘアカラーでかぶれたことのある方には絶対に使用しないでください。
- ご使用前には毎回必ず皮膚アレルギー試験（パッチテスト）をしてください。



コレストン パーフェクト +
公式サイト

ウエラプロフェッショナル

<https://www.wella.co.jp>



Before



After



派手さから、上質さへ 大人のためのロイヤルブロンド

抜きっぱなしのブリーチヘアから、落ち着きと品を感じるロイヤルブロンドへのカラーチェンジ。ブリーチリタッチの積み重ねによる色ムラも、「ロイヤルヴェール」がなじませてくれるのでワンメイクで施術。ビフォアの明度が高いため、黄金レシピにクリアをアレンジして対応した。

Before 18～18.5Lv
Color (10/99 + 6/68 = 1 + 10%) : クリア = 1 : 1 [ox3%]



TENDOさんの
動画解説もチェック



新色の詳細は
コチラ

大人の肌映えハイトーン誕生！

黄金レシピ「ロイヤルブロンド」

— ROYAL BLOND —

コレストン パーフェクト+の 2025AWの新色は、大人のためのハイトーンを叶える2色。
開発に携わったTENDOさん (iki omotesando) に魅力と使い方を語ってもらいます。



大人のブリーチカラーをカラー提案の選択肢に

大人のお客さまにとってブリーチは、流行というよりも、自分らしさを表す一つの手段。僕のメイン客層である30、40代のお客さまがオーダーされるのも、若い頃の華やかさとはまた違う、上質で品のあるブリーチカラー。黄みやざらつき、派手さを抑え、今の肌になじむハイトーンカラーを希望されることが多いです。今回の新色でつくる「ロイヤルブロンド」は、まさにそのニーズに応える色み。あえて少し黄みを残すことで、日本人の肌をきれいに見せつつ、大人の色気も感じさせる絶妙なブロンドを実現しました。

今っぽいハイトーンを叶える配合で、ブリーチの抜けムラやダメージレベルに差があっても、ムラなく全体に色が入り、きれいなナチュラルグレイッシュに仕上がります。補色に使えるピンクパールもつくりました。あえて別にしたのは、補色が必要ないベースにも使えるようにするため。ピンクパールをアレンジすることで、アッシュの緑みをほど良く抑え、褪色しても黄みが出にくくなります。補色が必要なベースには黄金レシピで、必要がないベースにはロイヤルヴェール単品で、ベースによほどの差がない限り塗り分けも不要なシンプルレシピなので、ブリーチにあまり自信がない人にこそ、大人客への提案に使ってみてほしいです(談)。

ぎらつきハイトーンからの卒業に

「ブリーチもハイトーンも好きだけど、今よりも大人っぽさや品もほしい」。「ロイヤルブロンド」は気持ちも肌も大人の階段を上った顧客にぴったりの上質なハイトーンカラー。ブリーチ特有のぎらつきや黄みを抑え、上品でやわらかな肌なじみの良いハイトーンを実現します。

ロイヤルブロンドを叶える2つの新色



気品をまとう
ナチュラルグレイージュ
「ロイヤルヴェール」



ブリーチカラーの
頼れる補色
「ピンクパール」

黄金レシピを覚えればアレンジ要らず

ダメージやブリーチの抜けムラに左右されない「ロイヤルヴェール」をメインシェードに、補色として「ピンクパール」をアレンジする黄金レシピ「ロイヤルブロンド」。オレンジみが残る15～16Lvのブリーチ毛も、シアーに輝く上質なナチュラルグレイージュに上げます。

「ロイヤルブロンド」基本のレシピ



ロイヤルヴェール	ピンクパール
10/99	6/68
1	10%

シェード開発アドバイザー

TENDO
[iki omotesando]

てんどう / 1994年10月25日生まれ。大阪府出身。大阪美容専門学校卒業。府内1店舗、都内2店舗を経て、2019年に東京・原宿に「iki omotesando」をオープン。「天道ショート」「ハンサムショート」を打ち出し、月間新規客200名超、リピート率85%以上を記録。再現性の高いショートカットとバレイヤーージュやハイトーンの上質なカラーデザインで支持を集める。



単色使いから補色まで /68 ピンクパールの可能性

ハイトーンを得意とする美容師たちが口を揃えて“ブリーチカラーに欠かせない”と語る、「ソフトタッチ」s6/68。新色 /68 ピンクパールは、その魅力を「コレストン パーフェクト+」で再現。補色としての使いやすさはそのままに、複雑なコンディションのベースでも安定した発色を叶えてくれる頼れるシェードに。やわらかなピンクがハイトーンカラーに気品をもたらし、褪せた後も上質な印象は色褪せない。

大人っぽいけど私らしく 品と強さのハイトーン

15～16Lvのブリーチベースを前提とした「ロイヤルブロンド」の黄金レシピは、TENDOさん曰く「アレンジの必要がないレシピ」。迷うことなく、誰もが“大人に似合う肌映えハイトーン”を叶えられる安定感抜群のバランスに仕上がった。大人になってもハイトーンを愛する顧客と、大人客にハイトーンを提案したい美容師に。揺るぎない品格を伴ったロイヤルブロンドが、ブリーチもハイトーンも大人のものに変えていく。



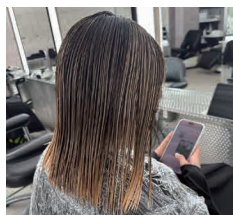
大人の品を支える
ピンクパールの余韻



奥深いシアーな輝き
揺るがない黄金レシピ

3 ROYAL BLOND Arrange

Before



ベースの状態を馴染ませる
ロイヤルヴェールの優秀さを堪能

「毛先に赤みが残留しているビフォアに、10/99 を単品で施術。赤みがなじみ、落ち着きを感じるナチュラルグレイージュに仕上がりました。日本人の肌に合うようにほんの少し黄みを残したやわらかなベージュは、ざらつきを感じず、高見えすること間違いなしです」

Before 既染毛 5Lv（ブリーチ部分 16Lv）

Color 10/99 [ox3%]

1 ROYAL BLOND Arrange

Before



ダメージ感が気になる髪も
黄金レシピで透明感のある仕上がり

「褪色して黄みが強く出ているブリーチ毛に、黄金レシピをアレンジせずに施術しています。黄みによるギラついた印象がしっかりと抑えられ、透明感のある髪色に。やわらかな印象も加わって、ダメージしていることを忘れるような質感に仕上がりました」

Before 根元 5Lv / 既染毛 17Lv

Color 10/99 + 6/68 = 1 + 10% [ox3%]

サロンワークではこう使う！

「ロイヤルブロンド」活用レシピ

黄金レシピをベースとした、TENDO さんによる新色のリアルな使い方を紹介。

4 ROYAL BLOND Arrange

Before



中明度の髪にやわらかなニュアンスを
黄金レシピのアレンジパターン

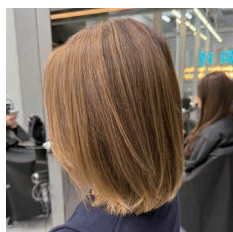
「ロイヤルヴェールとピンクパールの上質でまろやかな仕上がりは、中明度領域でも感じてもらえます。赤みが強いビフォアだったので、新色 2 色に 6/1 でさらにグレーみをアレンジ。強すぎずにあくまでナチュラルな仕上がりを求めるお客さまにおすすめのレシピです」

Before 根元 4Lv / 既染毛 5Lv（ブリーチ部分 16Lv）

Color 6/99 : 6/68 : 6/1 = 5 : 1 : 1 [ox3%]

2 ROYAL BLOND Arrange

Before



ピンクパールの存在感を増せば
大人に似合うミルクティー系ベージュに

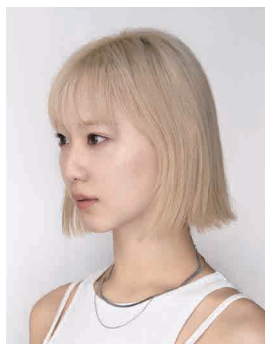
「黄金レシピからさらに 6/68 の割合を増やすと、上品な輝きをまとったミルクティー系のベージュに仕上がります。それは 10/99 がオレンジみを消してくれるのに対して、6/68 のピンクとパープルがやわらかさを出してくれる役割を持っているからです」

Before 既染毛 16Lv

Color 10/99 + 6/68 = 1 + 30% [ox3%]



Before



After



大人が語る、洗練の甘さ
ピンクパールのクールな素顔

やわらかく透明感のあるピンクカラーは、ブリーチ毛に対して「ピンクパール」単品で施術。寒色系のパープルピンクだから甘さが抑えられ、大人っぽい凛とした雰囲気を醸し出す。褪色しても黄みは抑えられたままなのもポイント。ホワイ系ブロンドを経て、残留せずに色落ちていく。

Before 18 ~ 18.5Lv

Color 10/68 [ox3%]